



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

調整池水質保全対策調査検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

九州農政局

[illegible]

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

九州農政局

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

九州農政局

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業					
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務					
業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	技術員					
	技術員		人	33,600		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02116	情報共有システム月額利用料					
	情報共有システム月額利用料		月	11,000		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02116	植物プランクトン解析					
	植物プランクトン解析 同定及び計数,,		検体	18,900		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S02116	クロロフィルa (C h l - a)					
	クロロフィルa (C h l - a) 海洋観測指針 (三波長吸光度法) ,,		検体	5,040		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S02116	化学的酸素要求量 (C O D)					
	化学的酸素要求量 (C O D) JIS K0102 17,,		検体	2,340		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S02116	全窒素 (T - N)					
	全窒素 (T - N) 下水試験法 (2012) ,,		検体	3,100		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S02116	全りん (T - P)					
	全りん (T - P) 下水試験法 (2012) ,,		検体	3,100		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S02116	浮遊物質量 (S S)					
	浮遊物質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9,,		検体	1,620		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S63003	植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査 設計労務(直接人件費内業)		式	293,000		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S63003	ユスリカ飛来数把握調査 (小型粘着シート) 設計労務(直接人件費内業)		式	327,800		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S63003	曳網調査 設計労務(直接人件費内業)		式	152,500		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S63003	防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証 設計労務(直接人件費内業)		式	305,000		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S63003	報告書作成 設計労務(直接人件費内業)		式	774,800		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額) 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	121,800		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額) 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	104,200		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費) 打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km≦ L (100km以上)		回	10,781		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費) 打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km≦ L (100km 以上)		回	10,781		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 500, 8cm, 0		式	7,338		歩A・単A
	*** T単ー 1号 ***					
T00001	公開用成果物作成費		業務	16,842		歩A・単A

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04007	技術員	1,000	人	33,600	33,600	
	合 計				33,600	算出数量 1,000 人
	単 価				33,600	
	*** S単ー 2号 ***					
S02116	情報共有システム月額利用料		月		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	情報共有システム月額利用料			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96009		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96009	情報共有システム月額利用料	1,000	月	11,000	11,000	
	合 計				11,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				11,000	
	*** S単ー 3号 ***					
S02116	植物プランクトン解析		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	植物プランクトン解析 同定及び計数,,			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96002	植物プランクトン解析 同定及び計数	1,000	検体	18,900	18,900	
	合 計				18,900	算出数量 1,000 各単位
	単 価				18,900	
	*** S単ー 4号 ***					
S02116	クロロフィルa (Chl-a)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	クロロフィルa (Chl-a) 海洋観測指針 (三波長吸光度法) ,,			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96003	クロロフィルa (Chl-a) 海洋観測指針 (三波長吸光度法)	1,000	検体	5,040	5,040	
	合 計				5,040	算出数量 1,000 各単位
	単 価				5,040	
	*** S単ー 5号 ***					
S02116	化学的酸素要求量 (COD)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	化学的酸素要求量 (COD) JIS K0102 17,,			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96004		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96004	化学的酸素要求量 (COD) JIS K0102 17	1,000	検体	2,340	2,340	
	合 計				2,340	算出数量 1,000 各単位

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務				

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				2,340	
	*** S単- 6号 ***					
S02116	全室素 (T-N)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	全室素 (T-N) 下水試験法 (2012) ,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96005		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0		
P96005	全室素 (T-N) 下水試験法 (2012)	1,000	検体	3,100	3,100	
	合 計				3,100	算出数量 1,000 各単位
	単 価				3,100	
	*** S単- 7号 ***					
S02116	全りん (T-P)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	全りん (T-P) 下水試験法 (2012) ,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96006		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0		
P96006	全りん (T-P) 下水試験法 (2012)	1,000	検体	3,100	3,100	
	合 計				3,100	算出数量 1,000 各単位
	単 価				3,100	
	*** S単- 8号 ***					
S02116	浮遊物質量 (S S)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	浮遊物質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96007		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0		
P96007	浮遊物質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9	1,000	検体	1,620	1,620	
	合 計				1,620	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,620	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1,000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1,000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	2,000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2,000	人	38,400	76,800	
	合 計				293,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		293,000	

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 10号 ***					
S63003	ユスリカ飛来数把握調査 (小型粘着シート)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	2.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				327,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		327,800	
	*** S単一 11号 ***					
S63003	曳網調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				152,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		152,500	
	*** S単一 12号 ***					
S63003	防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
	合 計				305,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		305,000	
	*** S単一 13号 ***					
S63003	報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務				

業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務 (設計作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	2.00人				
	5) 技師Bの人数	5.00人				
	6) 技師Cの人数	5.00人				
	7) 技術員の数	5.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師 (C)					
		5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員					
		5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				774,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		774,800	
	*** S単一 14号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	1.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
	合 計				121,800	算出数量 1.000 回
	単 価		回		121,800	
	*** S単一 15号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	中間				
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)					
		1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				104,200	算出数量 1.000 回
	単 価		回		104,200	
	*** S単一 16号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ, , , ライトバン, 1日, 4時間, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	着手前・最終				

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名: 調整池水質保全対策調査検討業務 (設計作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3) 主任技師配置人員	1人				
	4) 技師 A 配置人員	1人				
	5) 技師 B 配置人員	0人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.50日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	7,110円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合 計				10,781	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,781	
	*** S単ー 17号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間の制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	一般工種, 中間, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間, 100km			夜間制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし	
	≤ L (100km以上)			豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
				基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師 A 配置人員	1人				
	5) 技師 B 配置人員	1人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.50日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	7,110円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合 計				10,781	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,781	
	*** S単ー 18号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成			時間の制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	1, A - 4, 500, 8cm, 0			夜間制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし	
	1) 報告書部数 (部)	1.000		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 規格区分	A - 4		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 枚数区分 (枚)	500		深夜時間: 0.0		
	4) 厚さ区分	8cm				
	5) CD-R枚数 (枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代 (コピー)					
	A - 4 以下 5 0 0 枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43543	簡易加除式ファイル					
	A 4 縦型幅8cm (チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	588	588	
P43602	C D - R					
	C D - R (記録面色素フタロシアニン) 7 0 0 MB	0.000	枚	42	0	
	合 計				7,338	算出数量 1.000 式

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(設計作業)

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

九州農政局

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費～機械経費				2,973,000	
・直接人件費～機械経費	1.000	式		2,973,000	
・・・直接人件費	1.000	式		2,310,000	
・・・計画準備	1.000	式	460,000	460,000	1 式当たり
T00001 計画準備	1.000	式	460,300	460,300	歩A・単A T単 1号
合 計				460,300	
・・・植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査	1.000	式	153,000	153,000	1 式当たり
T00002 植物プランクトン回収処理効果検証のための現地調査 2-2.(1)4検体、(2)4検体、(3)10回、(4)10回	1.000	式	153,200	153,200	歩A・単A T単 2号
合 計				153,200	
・・・ユスリカ発生抑制調査	1.000	式	1,080,000	1,080,000	1 式当たり
T00004 曳網調査	5.000	回	118,600	593,000	歩A・単A T単 3号
T00008 防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証	1.000	式	487,000	487,000	歩A・単A T単 6号
合 計				1,080,000	
・・・移動に伴う基準日額	1.000	式	617,000	617,000	1 式当たり
S02115 測量技師	3.000	人	47,100	141,300	歩A・単A S単 13号
S02115 測量技師補	5.500	人	36,900	202,950	歩A・単A S単 14号
S02115 測量助手	6.000	人	34,600	207,600	歩A・単A S単 15号
S02115 測量補助員	2.500	人	25,900	64,750	歩A・単A S単 16号
合 計				616,600	
・・・機械経費	1.000	式		663,000	
・・・用船使用料	1.000	式	460,000	460,000	1 式当たり
T00005 用船使用料 (調整池)	10.000	日	46,014	460,140	歩A・単A T単 4号
合 計				460,140	
・・・計測機器損料等	1.000	式	203,000	203,000	1 式当たり
S02111 多項目水質計 光量子なし(調整池)	1.000	日	34,400	34,400	歩A・単A S単 3号
T00006 トラック(クレーン装置付) オイルフェンス運搬	1.000	日	34,307	34,307	歩A・単A T単 5号
S02111 曳網 目合い20mm	5.000	日	13,700	68,500	歩A・単A S単 4号
S02111 サーバーネット	5.000	日	3,440	17,200	歩A・単A S単 5号
S02111 ゴムボート 4人乗り	1.000	日	1,720	1,720	歩A・単A S単 6号
S02116 防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm,,	12.000	枚	1,590	19,080	歩A・単A S単 18号
S02116 粘着材	12.000	本	2,290	27,480	歩A・単A S単 19号
合 計				202,687	

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02111	交通船[鋼製]					
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT		日	2,580		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02111	交通船[鋼製]					
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT		日	2,410		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02111	多項目水質計					
	多項目水質計 光量子なし(調整池)		日	34,400		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S02111	曳網					
	曳網 目合い20mm		日	13,700		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S02111	サーバーネット					
	サーバーネット		日	3,440		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S02111	ゴムボート					
	ゴムボート 4人乗り		日	1,720		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S02111	ライトバン[二輪駆動]					
	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間		日	1,600		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S02111	ライトバン[二輪駆動]					
	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間		日	1,900		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S02115	測量技師					
	測量技師		人	47,100		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S02115	測量技師補					
	測量技師補		人	36,900		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S02115	測量助手					
	測量助手		人	34,600		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S02115	測量補助員					
	測量補助員		人	25,900		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S02115	測量技師					
	測量技師		人	47,100		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S02115	測量技師補					
	測量技師補		人	36,900		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S02115	測量助手					
	測量助手		人	34,600		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S02115	測量補助員					
	測量補助員		人	25,900		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S02115	高級船員					
	高級船員		人	31,700		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
S02116	防虫ネット					
	防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm,,		枚	1,590		歩A・単A
	*** S単ー 19号 ***					
S02116	粘着材					
	粘着材		本	2,290		歩A・単A
	*** S単ー 20号 ***					
S02116	測量業務技師日当					
	測量業務技師日当 消費税抜き,,		人	1,000		歩A・単A
	*** S単ー 21号 ***					
S02116	測量業務技師補日当					
	測量業務技師補日当 消費税抜き,,		人	772		歩A・単A
	*** S単ー 22号 ***					
S02116	測量業務助手日当					

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02111	交通船[鋼製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30101 D 30PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,580円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,580	2,580	
	合 計				2,580	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,580	
	*** S単一 2号 ***					
S02111	交通船[鋼製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30101 D 30PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,410円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,410	2,410	
	合 計				2,410	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,410	
	*** S単一 3号 ***					
S02111	多項目水質計		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	多項目水質計 光量子なし(調整池)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96001 光量子なし(調整池)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	34,400円		深夜時間:0.0		
M96001	多項目水質計 光量子なし(調整池)	1.000	日	34,400	34,400	
	合 計				34,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				34,400	
	*** S単一 4号 ***					
S02111	曳網		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	曳網 目合い20mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96004 目合い20mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	13,700円		深夜時間:0.0		
M96004	曳網 目合い20mm	1.000	日	13,700	13,700	
	合 計				13,700	算出数量 1.000 各単位
	単 価				13,700	
	*** S単一 5号 ***					
S02111	サーバーネット		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	サーバーネット			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96005		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,440円		深夜時間:0.0		
M96005	サーバーネット	1.000	日	3,440	3,440	
	合 計				3,440	算出数量 1.000 各単位

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務				

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				3,440	
	*** S単－ 6号 ***					
S02111	ゴムボート		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ゴムボート 4人乗り			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	4人乗り		深夜時間:0.0		
	3)単価の入力	1,720円				
M96003	ゴムボート 4人乗り	1.000	日	1,720	1,720	
	合 計				1,720	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,720	
	*** S単－ 7号 ***					
S02111	ライトバン[二輪駆動]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96006		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	乗車定員5名 排気量1.5L 2時間		深夜時間:0.0		
	3)単価の入力	1,600円				
M96006	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間	1.000	日	1,600	1,600	
	合 計				1,600	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,600	
	*** S単－ 8号 ***					
S02111	ライトバン[二輪駆動]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96007		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	乗車定員5名 排気量1.5L 4時間		深夜時間:0.0		
	3)単価の入力	1,900円				
M96007	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間	1.000	日	1,900	1,900	
	合 計				1,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,900	
	*** S単－ 9号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R04023		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)労務単価算定区分	基(B)		深夜時間:0.0		
R04023	測量技師	1.000	人	47,100	47,100	
	合 計				47,100	算出数量 1.000 人
	単 価				47,100	
	*** S単－ 10号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R04024		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)労務単価算定区分	基(B)		深夜時間:0.0		

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務				

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R04024	測量技師補	1.000	人	36,900	36,900	
	合 計				36,900	算出数量 1.000 人
	単 価				36,900	
	*** S 単一 11号 ***					
S02115	測量助手		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,600	34,600	
	合 計				34,600	算出数量 1.000 人
	単 価				34,600	
	*** S 単一 12号 ***					
S02115	測量補助員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04032 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1.000	人	25,900	25,900	
	合 計				25,900	算出数量 1.000 人
	単 価				25,900	
	*** S 単一 13号 ***					
S02115	測量技師		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04023 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師	1.000	人	47,100	47,100	
	合 計				47,100	算出数量 1.000 人
	単 価				47,100	
	*** S 単一 14号 ***					
S02115	測量技師補		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04024 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	36,900	36,900	
	合 計				36,900	算出数量 1.000 人
	単 価				36,900	
	*** S 単一 15号 ***					
S02115	測量助手		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,600	34,600	
	合 計				34,600	算出数量 1.000 人
	単 価				34,600	
	*** S 単一 16号 ***					
S02115	測量補助員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04032 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1.000	人	25,900	25,900	
	合 計				25,900	算出数量 1.000 人
	単 価				25,900	
	*** S 単一 17号 ***					
S02115	高級船員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	高級船員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01072 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01072	高級船員	1.000	人	31,700	31,700	
	合 計				31,700	算出数量 1.000 人
	単 価				31,700	
	*** S 単一 18号 ***					
S02116	防虫ネット		枚		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード (P) 3) 地区資材単価コード (J) 4) 施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96002	防虫ネット 長さ3m×高さ0.9m×編み目1mm×1mm	1.000	枚	1,590	1,590	
	合 計				1,590	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,590	
	*** S 単一 19号 ***					
S02116	粘着材		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	粘着材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード (P) 3) 地区資材単価コード (J) 4) 施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96003	粘着材	1.000	本	2,290	2,290	
	合 計				2,290	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,290	
	*** S 単一 20号 ***					

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務				

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02116	測量業務技師日当		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54209		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54209	測量業務技師日当 消費税抜き	1,000	人	1,000	1,000	
	合 計				1,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,000	
	*** S単一 21号 ***					
S02116	測量業務技師補日当		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師補日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54210		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54210	測量業務技師補日当 消費税抜き	1,000	人	772	772	
	合 計				772	算出数量 1,000 各単位
	単 価				772	
	*** S単一 22号 ***					
S02116	測量業務助手日当		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務助手日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54211		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54211	測量業務助手日当 消費税抜き	1,000	人	772	772	
	合 計				772	算出数量 1,000 各単位
	単 価				772	
	*** S単一 23号 ***					
S02116	測量業務技師宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き(4級相当),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54009		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54009	測量業務技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き(4級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
	合 計				8,909	算出数量 1,000 各単位
	単 価				8,909	
	*** S単一 24号 ***					
S02116	測量業務技師補宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師補宿泊費 (乙地) 消費税抜き(2級相当),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54010		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54010	測量業務技師補宿泊費 (乙地) 消費税抜き(2級相当)	1,000	人	7,090	7,090	
	合 計				7,090	算出数量 1,000 各単位
	単 価				7,090	

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 25号 ***					
S02116	測量業務助手宿泊費		人		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務助手宿泊費 (乙地) 消費税抜き (1 級相当) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P54011		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54011	測量業務助手宿泊費 (乙地) 消費税抜き (1 級相当)	1.000	人		7,090	7,090
	合 計				7,090	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,090	
	*** S単ー 26号 ***					
S02116	高速道路等料金		往復		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)～諫早IC, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96004		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96004	高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)～諫早IC	1.000	往復		7,110	7,110
	合 計				7,110	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,110	
	*** S単ー 27号 ***					
S02116	植物プランクトン回収処理作業		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	植物プランクトン回収処理作業			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96005		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96005	植物プランクトン回収処理作業	1.000	式		22,010,000	22,010,000
	合 計				22,010,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				22,010,000	
	*** S単ー 28号 ***					
S16001	トラック[クレーン装置付]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	トラック[クレーン装置付] 、ベストトラック2t積 2.0t吊			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード《単位が時間のみ》 2)機械コード (同上)	M03101 M03101		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価算出区分 4)運転1日当たり運転時間(T) 5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分 7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法 9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合) 11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	運転1日当たり算出 5.8時間 1.23 機械損料等+燃料+運転労務 岩石補正なし 機械経費算定基準値による 軽油 0.0				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	— —				
M03101	トラック[クレーン装置付] ベストトラック2t積 2.0t吊	1.000	日		7,480	7,480
P34029	軽油 ベストロー給油	23.000	L		149	3,427
R01021	運転手 (特殊)	1.000	人		23,400	23,400
	合 計				34,307	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		34,307	

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池水質保全対策調査検討業務

業務別業務名:調整池水質保全対策調査検討業務(現地調査)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 1号 ***					
T00001	計画準備		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02115	測量技師	1,000	人	47,100	47,100	S単 9号
S02115	測量技師補	3,000	人	36,900	110,700	S単 10号
S02115	測量助手	5,000	人	34,600	173,000	S単 11号
S02115	測量補助員	5,000	人	25,900	129,500	S単 12号
	合 計				460,300	算出数量 1,000 式
	単 価		式		460,300	
	*** T単一 2号 ***					
T00002	植物プランクトン回収処理効果検証のための現地調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	2-2. (1)4検体、(2)4検体、(3)10回、(4)10回					
S02115	測量技師	1,000	人	47,100	47,100	S単 9号
S02115	測量技師補	1,000	人	36,900	36,900	S単 10号
S02115	測量助手	2,000	人	34,600	69,200	S単 11号
	合 計				153,200	算出数量 1,000 式
	単 価		式		153,200	
	*** T単一 3号 ***					
T00004	曳網調査		回		1,000 回	歩A 当たり算出
S02115	測量技師	1,000	人	47,100	47,100	S単 9号
S02115	測量技師補	1,000	人	36,900	36,900	S単 10号
S02115	測量助手	1,000	人	34,600	34,600	S単 11号
	合 計				118,600	算出数量 1,000 回
	単 価		回		118,600	
	*** T単一 4号 ***					
T00005	用船使用料		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	(調整池)					
P34006	重油 A重油 海上 硫黄分0.5%以下 ペーシ	13,000	L	109	1,417	
S02115	高級船員	1,200	人	31,700	38,040	S単 17号
S02111	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1,000	日	2,580	2,580	S単 1号
S02111	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1,650	日	2,410	3,977	S単 2号
	合 計				46,014	算出数量 1,000 日
	単 価		日		46,014	
	*** T単一 5号 ***					
T00006	トラック (クレーン装置付)		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	オイルフェンス運搬					
S16001	トラック[クレーン装置付] 、ペーシトラック2t積 2.0t吊	1,000	日	34,307	34,307	S単 28号
	合 計				34,307	算出数量 1,000 日

[illegible]

令和6年度

調整池水質保全対策調査検討業務

特 別 仕 様 書

農林水産省 九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 令和6年度 調整池水質保全対策調査検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「設計業務共通仕様書」という。）及び「測量業務共通仕様書」（以下「測量業務共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条 本業務は、諫早湾干拓調整池に発生する植物プランクトンの増殖を抑制する対策の現地実証及びユスリカの発生抑制の調査を行うものである。

(場 所)

第1-3条 調査場所は、諫早湾干拓調整池で図-1に示すとおりである。

(業務概要)

第1-4条 本業務の概要は、次のとおりである。

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 植物プランクトン回収処理による抑制効果検証調査 | 1 式 |
| 2. ユスリカ発生抑制調査 | 1 式 |

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条 本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

1. 審査事項 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由無く必要額を下回った場合
2. 審査事項 d)において、審査時に比較して正当な理由無く再委託額が下回った場合
3. その他、業務計画書等示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
4. 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1-6条 業務請負契約書及び設計業務共通仕様書及び測量業務共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-7条 1. 管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選択科目（専門分野）
技術士	総合技術監理部門	農業－農業土木、農業－農業農村工学、農業－農村環境、建設－建設環境、水産－水産資源及び水域環境、水産－水産水域環境、環境－環境保全計画、環境－環境測定、環境－自然環境保全、環境－環境影響評価
	建設部門	建設環境
	農業部門	農業土木、農業農村工学、農村環境

	水産部門	水産資源及び水域環境、水産水域環境
	環境部門	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する学術部門	
生物分類技能検定 1 級	水圏生物部門	浮遊生物、遊泳生物、底生生物
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木部門	
	建設環境部門	
	水産土木部門	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第 1－8 条 担当技術者は、設計業務共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第 1－9 条 設計業務共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第 1－10 条 受注者は、設計業務共通仕様書第 1-37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 2 章 作 業 条 件

(作業条件)

第 2－1 条 本業務における現場条件は、次のとおりとする。

1. 第三者に対する処置

(1) 環境保全

①受注者は、作業機械等から廃油等が発生した場合については「海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律（昭和 45 年法律第 136 号）」に基づき、適切な措置を講じるものとする。

②受注者は、調整池に調査機材等が落下しないように措置を講じるものとする。

なお、調整池への落下物が発生した場合は、速やかに監督職員に報告するものとし、受注者の責任において回収等を行うものとする。

2. 作業機械の安全確保

(1) 植物プランクトン回収作業期間中、北部及び南部排水門からの排水が行われる場合は、予め排水門前の作業船機械等を待避させるものとする。

(2) 台風等の接近等による強風等が予想される場合は、受注者の裁量により作業船機械等を待避させるものとする。

(貸与資料)

第 2－2 条 貸与資料は、次のとおりである。

分 類	貸 与 資 料	数 量
報告書	令和 3 年度 調整池水質保全対策調査検討業務 報告書	1 式
報告書	令和 4 年度 調整池水質保全対策調査検討業務 報告書	1 式
報告書	令和 5 年度 調整池水質保全対策調査検討業務 報告書	1 式

(貸与資料の取扱い)

第2-3条 第2-2条に示す貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他に使用や公表又は貸与してはならない。
2. 貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として、初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査までに返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目)

第3-1条 本業務における調査項目及び数量は別紙「数量表」のとおりとする。

(作業内容等)

第3-2条 本業務における作業内容等については、次のとおりである。

1. 計画準備

業務の遂行に必要な資料の収集及び貸与資料の内容を把握し、計画準備を行う。

2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証調査

2-1. 植物プランクトン回収作業

国立環境研究所による見た目指標レベル（以下「見た目指標レベル」という。）3以上の植物プランクトンが発生した際に監督職員の指示により、台船を曳船により曳航し、植物プランクトンを回収し、処分場にて処理する。

(1) 植物プランクトン回収

- a. 植物プランクトン回収は、北部排水門 No. 4～No. 6 ゲート周辺（図-1）に、見た目指標レベル3以上が発生した場合に、監督職員の指示により、植物プランクトン回収作業を行う。

植物プランクトンを 10m³/hr 程度の取水ポンプで台船上に設置した 10m³ 程度の水槽に揚水し、曳船で作業ヤード岸壁に曳航し回収する。

なお、回収装置は作業ヤード内（図-1）に設置するものとする。

- b. 現地配置期間は、令和6年5月中旬～10月中旬の間で154日間を想定しているが、植物プランクトンの発生状況によっては現地配置期間を変更する場合がある。

なお、回収作業日数は、現地配置期間のうち、30日間を想定している。

(2) 回収植物プランクトンの処分方法

- a. 回収した植物プランクトンは、台船上の水槽から作業ヤードに設置した回収装置の 20m³ 程度の水槽に 10m³/hr 程度の水中ポンプで揚水した後、5m³ 程度の凝集槽4槽に 7m³/hr 程度の水中ポンプで配水し、凝集剤により凝集させ水と分離する。
- b. 水槽に添加する凝集剤については「水澄まいる」とし、使用量は 6.4kg/日平均を想定している。
- c. 凝集した植物プランクトンは脱水袋に入れ、含水比が 60%以下になるように乾燥させるものとする。
なお、脱水袋は 41 枚/日平均を想定している。
- d. 処理場は、県央県南クリーンセンター（長崎県諫早市福田町 1250 番地）に運搬を行い処分することを想定している。なお、植物プランクトンの受入れ条件は、含水比 60%以下であり、これによりがたい場合には、監督職員と協議するものとする。また、処分量は 2,200kg を想定している。
- e. 植物プランクトンの処理手数料については、諫早市廃棄物の処理および清掃に関する条例第 11 条第 2 項第 2 号の規定に基づき発注者が減免許可を受ける。

2-2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証のための現地調査

調整池において実施する植物プランクトン回収の効果を水質的、景観的に検証するために、水質分析のための採水等を行う。

採水等は、見た目指標レベル3以上の植物プランクトンが発生した調整池北部排水門付近をオイルフェンス等で見た目が同等となるよう区切り、そこに回収を行う「試験区」と回収を行わない「対照区」を設けて調査を行うものとする。

調査時期については北部排水門の排水操作が行われず、見た目指標レベル3以上が連続して発生している時期とするが、監督職員との協議により決定するものとする。

オイルフェンスについては発注者が用意するが、仮置きしている北部施工基地より調査地点までの運搬は受注者で行うものとする。なお、オイルフェンスは調査終了後仮置き場所へ運搬し返却するものとする。

(1) 植物プランクトン調査（採水）

植物プランクトンは、表層を1L採水し、ホルマリン1%で固定した後、分析する。

採水地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

測定回数：2回/地点（試験区の植物プランクトン回収前、回収終了時）

分析項目：別紙数量表のとおり

(2) 水質調査（採水）

植物プランクトンと同様の方法で3L採水し、分析する。

採水地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

測定回数：2回/地点（試験区の植物プランクトン回収前、回収終了時）

分析項目：別紙数量表のとおり

(3) 水質調査（現地測定）

多項目水質計による鉛直調査を行うものとする。

測定地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

測定深度：水面下0.1～2.0m（鉛直方向の連続測定を行う。）

測定回数：5回/地点（試験区の植物プランクトン回収前1回、回収中3回、回収終了時1回）

なお、多項目水質計による測定項目及び機器仕様等は表－1のとおりとする。

表－1 測定項目及び多項目水質計機器仕様

測定項目	機器仕様		備 考
	測定範囲	測定精度	
深度	0～50m	±0.3%FS	
水温	-3～40℃	±0.01℃	
電気伝導度	0.5～70ms/cm	±0.01ms/cm	
D O	0～200%	±2%FS	
クロロフィル蛍光強度	0～400ppb	±1%	
p H	0～14pH	±0.2pH	

※機器仕様については、同等品又はそれ以上とする。

(4) 観察

観察地点の見た目指標レベルの平面分布（レベル毎）の観察、記録を行う。

観察地点：2地点（試験区内1地点、対照区内1地点）

観察回数：5回/地点（試験区の植物プランクトン回収前1回、回収中3回、回収終了時1回）

2-3. 植物プランクトン回収による抑制効果の検証

現地調査結果のとりまとめを行い、植物プランクトン回収による抑制効果を水質的、景観的に検証する。

3. ユスリカ発生抑制調査

3-1. 飛来数把握調査

ユスリカ発生量の時期や場所による違いの概要を把握するため、発注者がユスリカ捕獲用に小型粘着シート（害虫捕獲粘着紙：約100mm×230mm）を北部受電施設、調整池排水施設、南部受電施設の3地点に設置し、粘着シートの張り替え回収を行うので、受注者は、発注者

より送られてくる粘着シートで捕獲されたユスリカ個体数の写真より、捕獲されたユスリカの種別に概数の推定を行うものとする。

調査期間はいずれも4月中旬から10月中旬までの184日間を想定している。

ユスリカの個体数の写真撮影頻度は、原則として2日に1回程度、粘着シートの枚数は276枚を想定している。

3-2. 曳網調査

水面付近にいる羽化途中または羽化したユスリカ成虫の羽や体に損傷を与え、飛翔できないようにするため、長さ25m×丈2.0m、目合20mmのナイロン網を、諫早湾干拓調整池水面をはわせるように2隻の船で曳航する。併せて、その内1隻の船から、曳網によって損傷を与えたユスリカの個体数を推察するため、サーバネット（網目0.5mm×0.5mm）を水面（水深約10cm）に降ろして曳航し、水面に浮遊しているユスリカを採集する。

採集結果を基に、各調査日の曳網によるユスリカ損傷体数を整理する。調査は図-1に示す範囲内において5回行うことを想定している。1回あたりの調査は、ユスリカの羽化の時間帯を考慮し、各調査日の朝方（日の出後）及び夕方（日の入前）に各2時間程度実施するものとする。

なお、調査日については、「3-1. 飛来数把握調査」によるユスリカ発生量の推移、天気予報等の情報を基に、監督職員と協議し決定するものとする。

3-3. 防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証

北部受電施設、調整池排水施設、南部受電施設の各地点の潮受堤防調整池側のフェンスに防虫ネット（網目1mm×1mm、幅0.9m×長さ3m）を設置し、堤防側への成虫の侵入防止効果を検証する。防虫ネットは、粘着剤（虫用捕獲粘着剤）を塗布したものを各地点に設置する。防虫ネットは1週間に1回程度張り替え（1枚/箇所×3箇所×4回＝合計12枚）、網にかかったユスリカ成虫を殺虫剤で殺虫後、網ごと回収し、ユスリカの種別個体数を計数する。

なお、設置日については、「3-1. 飛来数把握調査」によるユスリカ発生量の推移、天気予報等の情報を基に、監督職員と協議し決定するものとし、調査回数は4回（4週連続）を想定している。

4. 報告書作成

成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。

（作業の留意点）

第3-3条 作業の留意点

1. 設計業務共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

（業務写真における黒板情報の電子化）

第3-4条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

（1）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC暗号リスト）」（URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（2）機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（3）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、（１）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）６ 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第４章 業務管理

（情報共有システム）

第４－１条 本業務における業務管理については、次のとおりとする。

- １．本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- ２．情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 Web サイト参照）によるものとする。
- ３．受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第５章 打 合 せ

（打合せ）

第５－１条 設計業務共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初 回	作業着手前の段階
第 2 回	現地調査結果中間報告段階
最終回	報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式から Web 方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第 1-11 条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第６章 成 果 物

（成果物）

第６－１条 成果物を設計業務共通仕様書第 1 条第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- １．成果物の電子媒体（CD-R 若しくは DVD-R） 正副 2 部
- ２．成果物の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

第6-2条 第6-1条に記載している成果物(PDF ファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体(CD-R 若しくは DVD-R) 1部

(成果物の提出先)

第6-3条 成果物の提出先は、次のとおりである。

長崎県諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 環境調整課

第7章 契約変更

(契約変更)

第7-1条 業務請負契約書第17条から第20条までに規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

1. 第3章に示す「作業内容」に変更が生じた場合。
2. 第5章に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
3. 第6章に示す「成果物」に変更が生じた場合。
4. 履行期間の変更が生じた場合。
5. 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合。
6. その他

第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

第8-1条 この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙

数量表

項 目	作 業 内 容			数量
1. 計画準備				1業務
2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証調査				
2-1. 植物プランクトン回収作業	植物プランクトン回収作業日			30日
2-2. 植物プランクトン回収による抑制効果検証のための現地調査				
(1)植物プランクトン調査	植物プランクトン解析（群体数、細胞数）			4検体
(2)水質調査（採水）	化学的酸素要求量	COD	JIS K 0102 17	4検体
	全窒素	T-N	下水試験方法（2012）	4検体
	全りん	T-P	下水試験方法（2012）	4検体
	クロロフィル a	chl-a	海洋観測指針（三波長吸光光度法）	4検体
	浮遊物質	SS	S46環告第59号 付表9	4検体
(3)水質調査（現地測定）	深度、水温			10回
	電気伝導度			10回
	DO（溶存酸素量）			10回
	クロロフィル蛍光強度			10回
	pH（水素イオン濃度）			10回
(4) 観察	見たい指標レベル			10回
2-3. 植物プランクトン回収による抑制効果の検証	調査結果整理及び回収による抑制効果検証			1式
3. ユスリカ発生抑制調査				
3-1. 飛来数把握調査	小型粘着シートによるユスリカ捕獲数調査			276枚
3-2. 曳網調査	曳網			5回
3-3. 防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証	防虫ネット設置によるユスリカ成虫の防虫効果検証			4回
4. 報告書作成				1業務

